

15年度上期理事会兼総会開催結果報告

前略、平素は、オリエンテーリングの普及発展にご尽力賜りありがとうございます。
5月16日開催されました首記結果を下記のとおりご報告いたします。
この結果を踏まえ引き続き県協会一丸となって活動を推進してまいりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

記

1. 日時

5月16日(土) 13:30~15:40

2. 場所

倉敷市福田町古新田 ライフパーク倉敷 2F第4会議室

3. 出席者

千田会長、伊東氏、濱上氏、中野氏、梶房氏、大原氏、溝辺氏、大岸氏、山縣氏、下名、
(理事会委任吉村氏)

4. 議事

4.1. 報告事項

(1).14年度活動報告(資料:14年度活動報告まとめ、14年度活動計画FU表、14年度活動報告書、
14年度イベント運営者名簿、14年度イベント反省事項と次回改善策、所有備品リスト)

(2).14年度収支決算報告 (資料:14年度収支決算報告書)

以上を基に下記を総括として報告...報告どおり了承。

・6大会開催したが、昨年までエリア拡大しながら地図調査してきた県健康の森、吉備高原鳴滝湖
が合わせて7日(含むコースマーキング)に収まり、共通経費(約7万円)を除けば由加山以外は
ほぼ黒字になった。

反面、各大会で増減はあるものの総参加者は、約80名の減となり、いろいろな要因があると思
われるが、積極的な広報などによる参加者増への取り組みが必要と考える。

さらに、大会の在り方、日程等についての検討も必要かもしれない。

・収支面では、来年度県レク助成金2万円減、謝金3万円減、メール便廃止など厳しい状況になる。
一層の経費節減の工夫を図るのはもとより、原資の重点施策への効果的な投資とともに、活性化
のためにも参加者増を図り、参加費を増や取り組みも重要である。

・スムーズな世代交代を促進する取り組みは、その成果を含めて十分ではなく、組織体制の在り方、
イベントの取り組み方、研修会のより効果的な進め方等を見直し取り組むべき待ったなしの最優
先事項と考える。

4.2. 審議事項

(1).15年度活動計画 (資料:15年度活動計画書、15年度活動計画表、イベント開催準備マスタ
スケジュール表)

運営研修会日程は、都合により第1回6月27日~28日、第2回7月11日~12日に変更し、
主催イベント日程は本案をベースに関係施設と折衝し6月末目途に最終決定する。

(2).15年度収支予算 (資料:15年度収支予算書)

以上提案どおり決定。

4.3. 規約、細則、ガイドライン改正(資料:各改正案および新旧対比表)

個人会員とクラブ会員並立の現規約は、会員を正確に把握できない等問題があるため、個人単位
の加入を基本にする見直しを主体とした改正案を提案どおり決定。

なおいずれの改正も4月1日からの適用とし、周知を図り10月理事会で確認することとした。

4.4. 役員改選

提案どおり全員再任で決定。

4.5. その他

従来のクラブ会員へ競技者登録、一般会員への登録を促す周知方法などについて種々意見交換
した。

以上